

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2024 年 6 月 25 日

姫路市長 殿

提出者  
住所

姫路市飾磨区中島2946  
氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)

合同製鐵株式会社姫路製造所

常務執行役員所長 木村 真人  
電話番号

079-234-9311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	合同製鐵株式会社姫路製造所
事業場の所在地	姫路市飾磨区中島2946
計画期間	2023年4月～2024年3月

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	業種:鉄鋼業 当製造所では、主に建設機械・産業機械等の部品に加工される構造用棒鋼や、軌条を製造している。
② 事業の規模	製品出荷額 : 310億円
③ 従業員数	279人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	添付-3参照

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙-2参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	前年度( 2023 年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	鋳さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	排 出 量	38,115 t	1,315 t	63.6 t	194.1 t
	(これまでに実施した取組)				
鋳さい:主原料の選別強化継続に加え、副原料の検討を行い発生原単位を抑制。					
汚泥:設備改造によりスケールとしての回収量を増加させ、汚泥発生量を抑制。					
②計画	【目 標】				
	産業廃棄物の種類	鋳さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	排 出 量	41,288 t	1,425 t	68.9 t	512 t
	(今後実施する予定の取組)				
鋳さい:主原料の選別強化継続に加え、副原料の検討を行い発生原単位抑制を継続。					
汚泥:設備改造によりスケールとしての回収量を増加させ、汚泥発生量抑制を継続。					

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)				
	発生廃棄物の種類・性状毎の分別回収を強化。				
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)				
	発生廃棄物の種類・性状毎の分別回収を継続。				

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	前年度( 2023 年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	鉍さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目 標】				
	産業廃棄物の種類	鉍さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)				

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	前年度( 2023 年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	鉍さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)					
②計画	【目 標】				
	産業廃棄物の種類	鉍さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)					

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		前年度( 2023 年度)実績】				
		産業廃棄物の種類	鉍さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)					
		【目 標】				
		産業廃棄物の種類	鉍さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)					

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

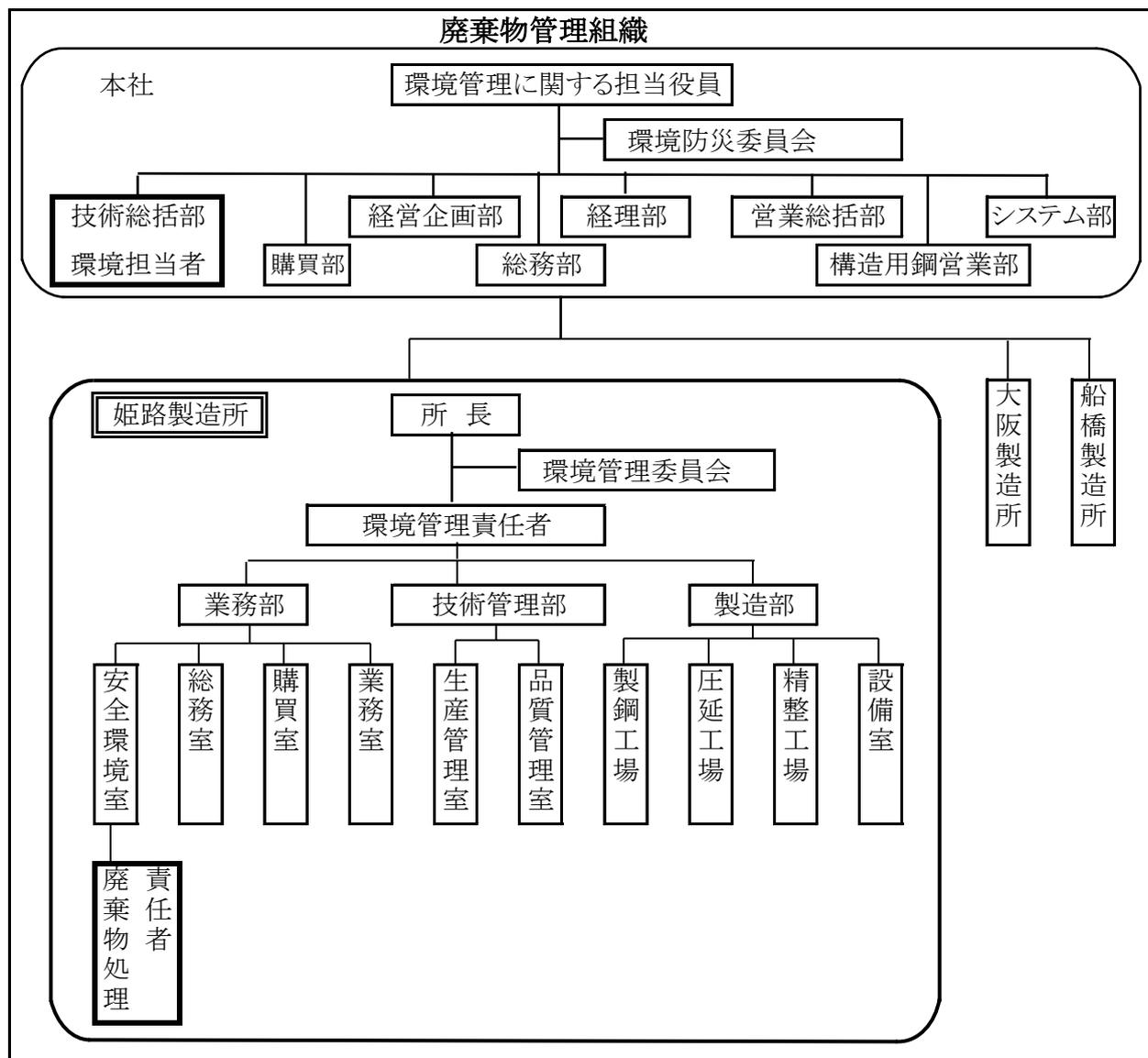
		前年度( 2023 年度)実績】				
		産業廃棄物の種類	鉍さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
①現状	全処理委託量		38,115 t	1,315 t	63.6 t	194.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量		0 t	6.2 t	63.6 t	5.1 t
	再生利用業者への処理委託量		38,115 t	1,309 t	63.6 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量		0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)					
現状の委託先で問題なく処理を行った。						

## (第5面)

		【目 標】			
		産業廃棄物の種類	鉾さい	ガラス及陶磁器屑	廃油
②計画	全処理委託量	41,288 t	1,425 t	68.9 t	512 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	7.4 t	68.9 t	12.0 t
	再生利用業者への処理委託量	41,288 t	1,418 t	68.9 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)				
現状と同じ委託先で処理を継続する。					
※事務処理欄					

産業廃棄物に係る管理体制に関する事項

(1)管理組織図



別添 一覧表

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

実績:前年度( 2023 年度)実績量  
 目標:今年度( 2024 年度)目標量

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項										
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+⑧)		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③+⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)		
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
鋳さい	38,115	41,288	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38,115	41,288	0	0	38,115	41,288	0	0	0	0
ガラス及陶磁器屑	1,315	1,425	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,315	1,425	6.2	7.4	1,309	1,418	0	0	0	0
廃油	63.6	68.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63.6	68.9	63.6	68.9	63.6	68.9	0	0	0	0
汚泥	194.1	512.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	194.1	512.0	5.1	12.0	0	0	0	0	0	0
合計	39687.4	43294.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39687.4	43294.6	74.9	88.3	39487.18	42775.3	0	0	0	0